

# WebOTXのWindows 10サポートポリシー

2019年3月25日

クラウドプラットフォーム事業部

版数	発行日	改版内容
1	2018/7/19	新規作成
2	2019/2/26	Windows 10 1809サポートを追加
3	2019/3/25	V10.2について記載を追記

## はじめに

Windows 10では以前のWindowsとは異なり、ローリング・リリースモデルを新たに採用しており、新規機能の追加や機能改善などのOSアップデートがWindows Updateを通じて無償で行われるようになりました。

また、このアップデートには複数の形態が存在し、想定する用途モデルによってリリースサイクルやサポート期間が異なります。

本資料は、これらのアップデートやサポートの時期とWebOTX製品のサポート方針との関係を明示するものです。

対象となるWebOTX製品とは、Windows 10で動作保証する提供機能を備えた下記の製品です。

- WebOTX Application Serverとオプション製品
- WebOTX Portal

なお、本資料に記載の内容は作成時点の方針を示すものであり、今後、予告なく変更されることがあります。最新の資料をご確認ください。

2019年3月 第3版

# 対象となるWebOTX製品

- WebOTXはバージョン9.4以降でWindows 10をサポートしています。
- 各WebOTXバージョンでサポートされるWindows 10のエディションとバージョンは次のとおりです。

- WebOTX V9.4

製品名	Windowsのエディションとバージョン
Application Server (*1)	Pro / Education / Enterprise
Developer	バージョン1511 (ビルド10586)以降
Administrator	
Client	
Download Contents	

- WebOTX V9.5

製品名	Windowsのエディションとバージョン
Application Server (*1)	Pro / Education / Enterprise
Developer	バージョン1607 (ビルド14393)以降
Administrator	
Client	
Download Contents	
Object Broker C++ / Java (*2)	

(\*1)と(\*2)の注記については、次のスライドを参照。

# 対象となるWebOTX製品（続き）

## ● WebOTX V10.1

製品名	Windowsのエディションとバージョン
Application Server (*1)	Pro / Education / Enterprise
Developer	バージョン1607 (ビルド14393)以降
Administrator	
Client	
Portal (*3)	Home / Pro / Education / Enterprise バージョン1607 (ビルド14393)以降

(\*1) 運用管理コンソールとしてWindows 10のWebブラウザで使用するWebアプリケーションが対象

(\*2) Object BrokerがサポートするWindows 10はx64のみ

(\*3) Windows 10上のWebブラウザで表示するWebOTX PortalのWebコンテンツが対象

【備考】 Download Contentsを除くWebOTX製品の動作で必須となるJDKは、Oracle社によってWindows 10が動作保証されたJDK 7 Update 85、またはJDK 8 Update 51以降を使用しなければなりません。

## 対象となるWebOTX製品（続き）

- WebOTX V10.2

製品名	Windowsのエディションとバージョン
Application Server (*1)	Pro / Education / Enterprise
Developer	バージョン1803 (ビルド17134)以降
Administrator	
Client	

(\*1) 運用管理コンソールとしてWindows 10のWebブラウザで使用するWebアプリケーションが対象

【備考】 JDK 8を使用する場合は、Oracle社によってWindows 10が動作保証されたJDK 8 Update 51以降を適用しなければなりません。

# Windows 10バージョンとWebOTXサポートとの関係

WebOTXはWindows 10のサービス・オプションによらず、OSのバージョンに対して動作保証する方針です。

(参考) サービス・オプションの種類

サービス・オプション	モデル	用途
Windows Insider Preview	開発版	早期テスト プログラム
半期チャンネル (対象指定)	最新モデル	コンシューマー向け
半期チャンネル	企業向け最新モデル	ビジネス ユーザー向け
長期サービス チャンネル (LTSC/LTSB)	固定モデル	IoTを含む特定システム向け

## Windows 10バージョンの一覧

バージョン	別名	サポート状況
1507	Released in July 2015	終了
1511	November Update	終了
1607	Anniversary Update	Enterprise, Educationサポート中
1703	Creators Update	同上
1709	Fall Creators Update	全エディションサポート中
1803	April 2018 Update	同上
1809	October 2018 Update	同上

- サービス・オプションの種類によってOSバージョンのリリース日やサポート終了日が異なる場合があります。
- LTSBにおけるバージョン1607の別名は、「2016 LTSB」です。
- LTSCにおけるバージョン1809の別名は、「LTSC 2019」です。

# Windows 10の各バージョンへのWebOTX対応状況一覧

WebOTX製品バージョン OSバージョン	V9.4	V9.5	V10.1	V10.2	次版
1507	×	×	×	×	×
1511	○	×	×	×	×
1607	○	○	○	×	×
1703	○	○	○	×	×
1709	○	○	○	×	×
1803	○	○	○	○	○
1809	○	○	○	○	○

WebOTX製品では、以下のように対応していきます。

- 製品出荷する3か月前に現在マイクロソフト社によってサポート中のOSバージョンへ対応します。
- WebOTXで対応中のOSバージョンがマイクロソフト社によりサポート終了されてもWebOTX製品は対応を継続します。ただし、OSに起因する問題については対処できない場合があります。
- 新たなOSバージョンが公開されれば、WebOTX製品は動作確認を実施して3か月以内を目途に動作保証のご案内をいたします。その際、アップデートの状況によりパッチモジュールが必要となる場合がございます。



## 参考情報

### Windows 10リリース情報

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/windows/windows-10/release-information>

### Windowsライフサイクルのファクトシート

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/13853/windows-lifecycle-fact-sheet>

 **Orchestrating** a brighter world

**NEC**